

東北建設マネジメント技術協会の総会の開催、誠におめでとようございます。

皆様方には日頃から暖かいご支援をいただきありがとうございます。また、地域の守り手や社会資本の整備や管理の担い手として、大変なご尽力をいただいておりますことに、心から感謝を申し上げますとともに、敬意を表したいと思います。



さて、岸田内閣のもと、令和3年度補正予算と令和4年度予算を成立させ、これにより令和4年度についても令和3年度とほぼ同程度の公共事業予算を確保できるとなりました。今後とも、引き続き公共事業予算の確保に全力で取り組んでまいりたいと考えます。

また、3年前の品確法の改正により、設計・調査業務も明確に法律の対象として位置づけるとともに、適正な予定価格の設定、適正な工期の設定、設計変更の徹底を発注者に義務づけることとなり、皆様にとつて仕事のしやすい環境が整ってきたと考えます。これからは、「給料がいい、休暇がとれる、希望が持てる」の『建設産業新3K』の実現に向け、全力で取り組んでまいりますので、引き続き皆様のご支援をよろしくお願い申し上げます。

結びに、貴協会の今後益々のご発展と、なによりもご出席の皆様方のご健勝、ご活躍を心からご祈念申し上げます。祝辞といたします。



参議院議員

足立敏之



「建設ゆめクラブ」  
ご登録はこちら！

